

特集

訪問歯科と

連携しよう！

高齢者の 歯と口腔をケアする

高齢者の「齢」という漢字に、「齒」という部首が入っているのは、歯の状態が年齢を如実に物語るからだそう。

歯は、加齢に伴い、ただでさえ衰え、食べられなくなっていくます。

さらに、口腔内の状態は、時に生命を左右する問題の原因ともなります。

その効果は、摂食・嚥下はもちろん、感染症の予防や、

寝たきり予防などの全身のリハビリテーションにまで及びます。

高齢者の歯と口腔をケアすることで、

「食べられる口」「話せる口」、そして「元気な体」を導きたいもの。

今、訪問歯科への取り組みが盛り上がってきています。

歯と口腔の専門職と連携して、

在宅・地域での一歩先行く口腔ケアへと踏み出しませんか？

